

# JTCAシンポジウム2023 On the Web 総括イベント

## 【セッション2】 データからみるCDシンポジウム2023 & TCシンポジウム2023 ～シンポジウム2023を総括する～

2023年 11月27日(月) 13時15分～15時15分

登壇者:

岡 謙治(『Web Designing』プロデューサー)

中 奈美(TCシンポ2023 関西地区実行委員会議長)

中原 司郎(ジャパンマニュアルアワード実行委員会委員長)

藤波 美由紀(CDシンポ2023 全国区実行委員会議長)

企画担当および司会: 山崎 敏正(JTCA 代表理事)

# AGENDA

- 1 総括イベントの主旨説明 (山崎)
- 2 8月・10月セッションの総括 (藤波、中、中原)

<質問入力・中休み>

- 3 JTCAとWeb Designing誌共同活動の総括 (岡、中原)
- 4 登壇者トークと2024年への提言 (全員)
- 5 Q & A

# 1. 総括イベントの主旨説明

## ■総括イベント実施の目的

- ・シンポジウム2023 On the Webサイト公開停止前(11月27日と28日)に、これまでは関係者限定で共有していた聴講動向データを一般公開する場として総括イベントを実施し、今年で2回目である。
- ・また、JTCA傘下の「標準制作工程検討ワーキンググループ」と「製品・サポート情報における解析取り組み実務技術研究会」を公開討論という形で年間活動報告する
- ・多様化するトリセツ、変貌する提供形態に直面した今、テクニカルコミュニケーターはこれから何を学び、製品サポート情報のデザインにどのように活かしていくべきなのか、聴講者と共に考える機会としました。
- ・2022年に実施したイベント名称変更を含めた変革の成果を2年目も確認し、シンポジウム2024でも路線を継続する方向性を発信する場としました。

# 1. 総括イベントの主旨説明

\* TCシンポジウムは、2023年で通算58回目でした。  
CDシンポジウムは、2023年で通算2回目でした。

## ■シンポジウムのテーマの変遷 (1/2)

- ・1989年……第1回テーマ:いま、日本のマニュアルを考える  
1993年の第5回までは、“マニュアルのありかた”をテーマとした 初歩的な考察期  
キーワードは「わかりやすい」「やさしく」「伝える技術」
- ・1994年……ユーザーインターフェイスをささえるTC技術  
1998年の第10回までは、東京のみでの開催。“インターネット時代のTC”を主とした、マルチメディア時代のTC技術とはであった。  
キーワードは「UI」「PL」「TCの新しい波」「文字」「画像」
- ・1999年……「人vsデジタル」を「人withデジタル」へ新しいテクニカルコミュニケーション技術  
1999年から関西開催(2007年までは大阪、2008年から京都)を開始し、毎年実施している。  
2004年の第22回までは、“ユーザー目線への回帰”をテーマとした  
キーワードは「アクセシビリティ」「使いやすさ」「認知心理学」「わかりやすさ」
- ・2005年……脱皮！テクニカルコミュニケーション  
2009年の第32回までは“従来の取説・TCの枠を超える新ステージへ」をテーマとした  
キーワードは「TORI-SETSIU2.0」「意匠×情報」「脳」

# 1. 総括イベントの主旨説明

\* TCシンポジウムは、2023年で通算58回目でした。  
CDシンポジウムは、2023年で通算2回目でした。

## ■シンポジウムのテーマの変遷 (2/2)

- ・2010年……情報ライブ感！ 聞いて考え、語ってつなぐ  
2010年から京都開催でも基調講演を開始した。  
2014年の第42回までは、“TCが起こすイノベーション”を目指したWebや動画のセッション  
キーワードは「デザイン・シンキング」「e-TC」「UX」「見た目のチカラ」
- ・2015年……共感のテクニカルコミュニケーション～誰のために、何のために、どうやって～  
2019年の第52回までは、“ユーザー特性に見合った「使いやすさ」「活用方法」に  
フォーカス”したテーマであった。  
キーワードは「共感」「one-on-one communication」「共に育つ」「TCのチカラ」
- ・2020年……駄文撲滅～伝わらないリスクと伝わる価値～
- ・2021年……(8月)企業とユーザーの新しいコミュニケーションを作り出す  
(10月)ニューノーマル時代の情報伝達とは
- ・2022年……(CD)受け手に寄り添い、伝わるコミュニケーションデザインとは？  
(TC)受け手に寄り添うTCの進化・深化、真価
- ・2023年……(CD)行動変容につながるコミュニケーションデザイン  
(TC)こんなところにも使えるんやって、TC(知らんけど)

# 1. 総括イベントの主旨説明

## ■ CDシンポジウム2023: 8月オンラインライブ配信の結果報告

2023年9月15日  
TC協会事務局

CDシンポジウム2023(8月オンラインライブ配信)結果報告

関係者込参加者数:1,130名、44セッション延べ聴講者数:2,408名

セッション番号	タイトル名	日程	聴講者数
CD00	【基調講演】コミュニケーションデザインの考え方	8月23日	171
CD01	【特別セッション】テクニカルライティング基礎	8月24日	29
CD02	【特別セッション】テクニカルライティング応用	8月25日	15
CD03	【特別セッション】「見せる・伝わる」コミュニケーションデザインとは	8月24日	71
CD04	「ブレインジャパニーズ」を理解する	8月25日	98
CD05	不便だからこそ得られるものがある!	8月24日	50
CD06	行動経済学とコミュニケーションデザイン	8月24日	84
CD07	メタバース・仮想現実・仮想空間でのコミュニケーションデザインについて	8月25日	82
CD08	TCカフェ2023「わかりあえない」を語り合う	8月25日	26
CD09	【特別セッション】国語力低下時代、いかにして正しく伝えるか	8月24日	33
CD10	【特別セッション】説明動画の次の一手、ショート動画の手法を学ぶ	8月25日	61
CD11	多様性の時代は製品・サポート情報のデザインにいかなるインパクトをもたらすのか?	8月23日	38
CD13	未来を拓くChatGPT等の生成AIの有用性とリスク	8月23日	151
CD14	構造化文書(DITA)でトータルコミュニケーションをデザイン	8月24日	56
CD15	産学協同ポスター発表	8月25日	26
CD16	日本語スタイルガイド改訂第4版のポイント解説	8月23日	147
CD17	コミュニケーションデザインに認知心理学を活用する	8月25日	75
CD18	情報のグローバル展開における現地化の重要性	8月23日	49
CD19	「読まれないつまらない使えないマニュアル」からの脱皮術	8月23日	35
CD20	ユーザーの行動変容につながるコミュニケーションデザインとは	8月24日	104
CD22	【特別セッション】つながりを生かした情報発信	8月23日	13
CD23	【特別セッション】言語能力を鍛えれば、コミュニケーション・スキルは向上	8月23日	22

セッション番号	タイトル名	日程	聴講者数
CD24	【特別セッション】Word文書の作り方を学び直す	8月25日	13
CD25	トリセツを外外部評価しよう～ジャパンマニュアルアワードの活用方法～	8月25日	61
CD26	解析しやすいサイト構造、そのつくり方を事例から学ぶ:基本編	8月23日	37
CD27	人間中心デザイン(HCD)の基礎知識とマインドをすべての人に	8月24日	88
CD28	JTCA x Web Designing 確実な情報伝達を実現するためのコミュニケーションデザイン	8月24日	68
CD29&30	製品・サポート情報のプロジェクトマネジメントを学ぶ、指導する	8月25日	45
CD31	【研究発表】説明文産出時の理解確認への支援	8月25日	36
CD32	【研究発表】TCと生成AIの共生	8月24日	109
CD33	【研究発表】ASD-STE100を活用して、わかりやすい英文(使用説明文)を書く	8月25日	47
CD34	【研究発表】国際規格ISO 24620-4を活用して、わかりやすい英文や日本語を書く	8月23日	94
SP01	アイ・ディー・エー株式会社トピック指向CMS「MadCap」	8月24日	22
SP02	XTM International Ltd. XTM Cloud:2023年の最新案内	8月23日	6
SP03	Phrase : Phrase TMS のご紹介	8月24日	15
SP04	株式会社ナビックスSCHEMA ST4のご紹介	8月23日	34
SP05	SDLジャパン株式会社(RWSグループ)「伝わる」から「刺さる」へ	8月23日	28
SP07	株式会社情報システムエンジニアリング膨大な情報から必要とする情報を届ける	8月25日	18
SP08	株式会社ヒューマンサイエンスChatGPTと翻訳	8月24日	75
SP09	株式会社Helpfeel "Helpfeel" FAQツールの圧倒的検索力を製品マニュアルに応用するへ	8月24日	43
SP10	アドビ株式会社ユーザーに届くコンテンツ構造化	8月23日	34
SP11	アドビ株式会社DXの拡充とコンテンツの構造化	8月23日	31
SP12	株式会社Too校正業務も情報の多様化に対応	8月24日	20
SP18	株式会社サイバーテック 純国産のマニュアル制作システム「PMX」のご紹介	8月25日	48

# 1. 総括イベントの主旨説明

## ■TCシンポジウム2023:10月対面開催(京都)の結果報告

2023年10月10日  
JTCA事務局

関係者込参加者数:940名、49セッション延べ聴講者数:1,855名

セッション番号	タイトル名	日程	聴講者数	セッション番号	タイトル名	日程	聴講者数
TC00	【基調講演】メディアのトリセツ	10月4日	52	TC32	【研究発表】TCと生成AIの共生	10月5日	28
TC01	【ワークショップ】テクニカルライティング基礎	10月4日	11	TC33	【研究発表】ASD-STE100を活用して、わかりやすい英文(使用説明文)を書く	10月6日	10
TC02	【ワークショップ】テクニカルライティング応用	10月5日	22	TC34	【研究発表】国際規格ISO 24620-4を活用して、わかりやすい英文(使用説明文)を	書10月6日	29
TC03	わかりやすい動画の押さえどころ	10月6日	68	TC35	【研究発表】紙と動画の比較	10月6日	34
TC04	エンジニアと編集者のテクニカルライティング	10月5日	48	TC36	JMA2023表彰式 & MOY公開審査	10月4日	204
TC05	TCカフェWEST2023 ～聴講者参加型パネルディスカッション～	10月5日	15	TC37	ChatGPTでトリセツを「8割」作ろう!	10月4日	82
TC07	Webマニュアル制作の最前線	10月6日	128	SP01	アイ・ディー・エー株式会社トピック指向CMS「MadCap」	10月5日	38
TC09	TC技術って、こんなところでもお役立ち	10月4日	42	SP02	XTM International Ltd. XTM Cloud:2023 年の最新案内	10月5日	12
TC10	テクニカルコミュニケーターのこれからの職域を考える	10月4日	35	SP03	Phrase : Phrase TMS のご紹介	10月6日	18
TC12	やさしい日本語の取り組み紹介	10月6日	28	SP04	株式会社ナビックスSCHEMA ST4のご紹介	10月5日	35
TC13	テクニカルコミュニケーションにはUXが欠かせない	10月6日	84	SP06	SDLジャパン株式会社RWSがお届けする「業務カイゼンのお役立ち情報」	10月5日	44
TC14	大規模言語モデル(LLM)を理解し、AIと賢く付き合う	10月5日	48	SP07	株式会社情報システムエンジニアリング膨大な情報から必要とする情報を届ける	10月5日	31
TC16	AIとAuto、どこまで知るべきかどこまで説明すべきか	10月5日	50	SP08	株式会社ヒューマンサイエンスChatGPTと翻訳	10月6日	75
TC19	【ミニセッション】インクルーシブデザインってトリセツにもつかえるんやって(知らんけど)	10月5日	28	SP09	株式会社Helpfee 「書いてあるのに見つからない」をなくす!	10月5日	27
TC20	【ワークショップ】つながりを生かした情報発信	10月4日	8	SP10	アドビ株式会社ユーザーに届くコンテンツ構造化	10月6日	28
TC21	【ワークショップ】論理的なコミュニケーションの進め方	10月5日	17	SP11	アドビ株式会社DXの拡充とコンテンツの構造化	10月4日	17
TC22	【ワークショップ】ペーパーレス化の校正を理解する	10月6日	21	SP12	株式会社Too校正業務も情報の多様化に対応	10月4日	26
TC24	メタバース時代を見据えた体験型コミュニケーションを考える	10月4日	45	SP13	memoQ Translation Technologies Ltd. memoQ TMS のご紹介	10月4日	18
TC25	【ワークショップ】製品安全と標準化とユーザー情報の歩み	10月6日	10	SP14	デジタル総合印刷株式会社アフターサービスのDX	10月6日	28
TC26	【ワークショップ】動画制作ワークショップ「企画・撮影・編集」	10月5日	35	SP15	株式会社川村インターナショナル「CorpusNow」と「XMAT」連携のご紹介	10月6日	5
TC27	テクニカルライターへの参加できる技術支援	10月6日	25	SP16	IXIASOFT株式会社取説制作規模に応じた2つのCMSのご紹介	10月4日	30
TC28	「わかりやすい絵を描いてよ!」はもうやめて	10月5日	77	SP17	ナレッジオンデマンド株式会社 WikiWorks x AI	10月5日	35
TC29	テクニカルコミュニケーターはCMSに関わる課題とどう向き合うべきか	10月5日	43	SP18	株式会社サイバーテック純国産のマニュアル制作システム「PMX」のご紹介	10月4日	25
TC30	【研究発表】機械翻訳の社会的認知と利用実態	10月4日	11	SP19	シストランジャパン合同会社OKD社、シストラン導入事例	10月6日	8
TC31	【研究発表】説明文産出時の理解確認への支援	10月5日	17				
総合計	のシンポジウム2023(10月対面開催【京都】)延べ聴講者数:1,855名						